



2022年1月6日

## 日産・自動車大学校が 東京オートサロンに学生制作のカスタマイズカー2台を出展

日産・自動車大学校は、1月14日(金)、15日(土)、16日(日)の3日間、幕張メッセで開催される「東京オートサロン2022(主催:東京オートサロン実行委員会)」に、学生が制作したカスタマイズカーを2台出展いたします。

日産愛知自動車大学校 『P80's』



日産京都自動車大学校 『S340Z』



日産愛知校においては、「自動車整備・カーボディーマスター科」で車体技術を学び始めて1年目の学生チームが制作いたしました。日産京都校については、車体技術を学んで2年目になる「自動車整備・カスタマイズ科」の学生チームが制作いたしました。

愛知校・京都校でそれぞれ車体技術を学んだ年次は異なりますが、学生が構想を重ね、コンセプトから考案し、授業で学んだ板金・塗装の技術を活かして一丸となって制作した車両です。コンセプトの設定から車両完成まで半年かかり、試行錯誤しながらも授業の集大成として仕上げたカスタマイズカーです。

制作にあたっては、協賛企業様から貴重な部品を提供頂き、カスタマイズの幅を広げる事に成功し、さらに豊かな発想力を養うことができました。これまで培った基礎力をベースに試行錯誤しながら制作することで、応用技術を身に着けることができました。





## <出展概要>

### ◆日産愛知自動車大学校 『P80's』

テーマはおしゃれな大学生の車です。マーチをカスタムした「PAO」をベースに、同世代におしゃれと思わせる事を真剣に考え制作しました。古い車を同世代がおしゃれにカスタムした姿を想像しボデーラインを活かしながら、流れる様なフォルムになるよう外観の部品を作成しました。内装にもこだわり、ロールバーの制作や塗色にもこだわり学んだ技術を発揮しました。

### ◆日産京都自動車大学校 『S340Z』

1996年に製造販売された車両でありながら、現在も人気を誇る伝説の車を現代風に復活させるということで【復活のZ】をコンセプトに、Z34をS30Z風に製作しました。ボディーカラーも当時のオレンジのカラーを再現し、外装のパーツも自然な形でS30Zに近づくようにFRPなどで成形しました。またエンジンカバーとブレーキキャリパーに毎年こだわっているもみじのあしらいを施し、先輩方の意志を今年も引き継いでいます。

## <「東京オートサロン 2022」開催概要>

日 時:1月14日(金)、1月15日(土)、1月16日(日)

会 場:幕張メッセ(日本コンベンションセンター)

国際展示場 ホール1～10・イベントホール・屋外展示場

千葉県千葉市美浜区中瀬2-1

主 催:東京オートサロン実行委員会

後 援:千葉県/千葉市

一般社団法人 日本自動車用品・部品アフターマーケット振興会(NAPAC)

一般社団法人 日本自動車工業会(JAMA)

一般社団法人 日本自動車連盟(JAF)

東京オートサロン HP: <https://www.tokyoautosalon.jp/2022/>

本件に関する詳しいお問い合わせ先  
学校法人 日産学園 日産・自動車大学校  
広報支援部 担当:神丸(かみまる)

電話:050-3751-3128 E-Mail: [a-kamimaru@mail.nissan.co.jp](mailto:a-kamimaru@mail.nissan.co.jp)

